

表1. 介護キャリア段位制度の評価項目

大項目	中項目	小項目	チェック項目数	
1. 基本介護技術の評価	1. 入浴介助	入浴前の確認ができる	2	
		衣服の着脱ができる	5	
		洗体ができる	4	
		清拭ができる	3	
	2. 食事介助	食事前の準備を行うことができる	6	
		食事介助ができる	5	
		口腔ケアができる	4	
	3. 排泄介助	排泄の準備を行うことができる	3	
		トイレ(ポータブルトイレ)での排泄介助ができる	6	
		おむつ交換を行うことができる	4	
	4. 移乗・移動・体位変換	起居の介助ができる	4	
		一部介助が必要な利用者の車いすへの移乗ができる	4	
		全介助が必要な利用者の車いすへの移乗ができる	5	
		杖歩行の介助ができる	3	
	5. 状況の変化に応じた対応	体位変換ができる	4	
		咳やむせこみに対応ができる	3	
		便・尿の異常に対応ができる	4	
		皮膚の異常に対応ができる	4	
			認知症の方がいつもと違う行動を行った場合に対応できる	3

大項目	中項目	小項目	チェック項目数	
2. 利用者視点での評価	1. 利用者・家族とのコミュニケーション	相談・苦情対応ができる	5	
		利用者特性に応じたコミュニケーションができる	6	
	2. 介護過程の展開	利用者に関する情報を収集できる	3	
		個別介護計画を立案できる	4	
		個別介護計画に基づく支援の実践・モニタリングができる	4	
		個別介護計画の評価ができる	3	
	3. 感染症対策・衛生管理	感染症予防対策ができる	4	
		感染症発生時に対応できる	2	
	4. 事故発生防止	ヒヤリ・ハットの視点を持っている	3	
		事故発生時の対応ができる	4	
		事故報告書を作成できる	2	
	5. 身体拘束廃止	身体拘束廃止に向けた対応ができる	3	
		身体拘束を行わざるを得ない場合の手続きができる	2	
	6. 終末期ケア	終末期の利用者や家族の状況を把握できる	3	
		終末期に医療機関または医療職との連携ができる	3	
	3. 地域包括ケアシステム & リーダーシップ	1. 地域包括ケアシステム	地域内の社会資源との情報共有	3
			地域内の社会資源との業務協力	2
			地域内の関係職種との交流	2
地域包括ケアの管理業務			2	
2. リーダーシップ		現場で適切な技術指導ができる	5	
		部下の業務支援を適切に行っている	5	
		評価者として適切に評価できる	2	